

広報

# あしや

No.962 平成19年 (2007年) 4月15日号  
毎月1日・15日発行

Garden City Ashiya

発行/  
芦屋市役所(広報課)  
TEL.0797-31-2121 FAX.0797-38-2152  
〒659-8501兵庫県芦屋市精道町7番6号  
ホームページ  
http://www.city.ashiya.hyogo.jp/  
メールアドレス  
info@city.ashiya.hyogo.jp



まつりのごみを集めるボランティアの皆さん

4月6日(金)・7日(土)「第19回 芦屋さくらまつり」を開催  
満開の桜の下、2日目はあいにくの小雨模様でしたが、緑日が並ぶ芦屋川沿いに12,400人が集い、イベントや花見を楽しみました。

## 考えて その一票の 大切さ

# 4月22日(日) 市長・市議会議員選挙

問い合わせ 選挙管理委員会 ☎38-2100

投票は午前7時から午後8時まで

◆投票所へは、「投票通知書」のはがきをご持参ください。  
※「投票通知書」をなくされても投票所で申し出ていただければ投票できます。

◆平成十九年三月十六日(金)以降に市内転居の届出をされた方は、前住所地の投票所へお出かけください。

### 期日前投票

投票日に仕事・旅行・レジャー等の予定のある人は、期日前投票制度をご利用ください。

△市役所北館  
一階玄関西側V  
期間 四月十六日

二十一日  
時間 午前八時三十分～午後八時  
△ラポルテ本館三階  
市民サービスコーナー内V  
期間 四月十六日～二十一日  
時間 午前十時～午後八時

選挙公報の配布  
新聞折り込み(朝日・神戸・産経日経・毎日・読売)で各世帯に配布します。また、市役所受付、市民センター、ラポルテ市民サービスコーナー、体育館・青少年センター、図書館にも配置しています。  
郵送希望のかたは、選挙管理委員会へご連絡ください。

## 「芸術文化活動顕彰」を5人・3団体に

問い合わせ 市民参画課 ☎38-2007

三月二十八日(水)、市民センターにおいて、平成十八年度中に芸術・文化の分野で優秀な成績を修めた五人のかたと三団体を表彰しました。

### 《個人》

■森岡勇斗さん(第七十九回兵庫県小・中・高校絵画展学年優秀作品賞受賞)

■茂木麻美さん(平成十八年度第四回近畿高等学校英語スピーチ・コンテスト第三位受賞)

■岩松千央さん(第十八回読書感想画兵庫県コンクール優秀賞受賞)

■小原裕之くん(第六十回全日本学生音楽コンクール大阪大会声楽部門高校の部第三位受賞)

■堀田弘明くん(第二回関数グラフアート全国コンテスト優秀賞受賞)

《団体》  
■潮見中学校吹奏楽部(第三十四回兵

### 《個人》

■栗立国  
際高等学校  
校邦楽部  
(第二十  
一回兵庫  
県高等学  
校邦楽コンクール金賞受賞)

■甲南高等学校ブラサンサンプル部(ジャパン・ステューデント・ジャズ・フェスティバル二〇〇六兵庫県知事受賞)

三月二十八日、新しい装備の青パト二台を、芦屋カンツリー倶楽部から本市へ寄贈いただきました。

市では、昨年度から青色回転灯を付けた「子ども安全パトロール」(青パト)の車両を配備し、子どもたちの安全を守るため、子どもたちの登下校時間に合わせ、それぞれの校区(中学校区)を巡回しています。

今回いただいた「青パト」は、青色

回転灯も大きくなり、巡回していても分かりやすくなっています。

市では、現在、巡回用に仕様変更し、「子ども見守り隊」への移管手続きなどを進めています。手続き等に約三カ月ほどかかりますが、夏頃には新しい青パトで巡回できる予定です。

子どもたちの安全を守るため、今後とも市民の皆さんの一層のご協力をお願いいたします。

問い合わせ  
防災安全課 ☎38-2093

## 新しい子ども安全パトロール車(青パト)が出動します

問い合わせ

防災安全課 ☎38-2093

今回いただいた「青パト」は、青色

回転灯も大きくなり、巡回していても分かりやすくなっています。



◆新しい「青パト」は、手続きが終了次第、市内を巡回し、子どもたちの安全を見守ります。

■花岡啓一収入役(右・写真)は、3月31日付で退任しました。

新年度からの市の会計責任者は、青山学会計管理者となります。



## 平成19年度 組織改正・人事異動等

問い合わせ

人事課 ☎38-2019

平成19年度の組織改正については、多様化する業務を見直しし、より簡素で効率的な組織になるよう、再編を行いました。

また、地方自治法の一部改正に伴い、「助役」を「副市長」に改め、また、「収入役」を廃止し、新たな部長級の「会計管理者」を設けました。

主な組織改正の内容としては、「まちづくり」の中心となる市民参画・協働施策を中核にまちの活性化を図るため、「生活環境部」を廃止し「市民生活部」を設置し、「市民参画課」を「総務部」から移管しました。

さらに、良好な住環境の持続・育成に関する施策と道路・公園・公害の環境問題等を総合的に推進するとともに、より機動的に防災等の市民の安全に対応するため、「建設部」を廃止し「都市環境部」を設置し、都市環境部に「防災安全課」と「環境課」を新設しました。

職員数は、平成18年4月1日現在で1,000人であったものが、平成19年4月1日現在では970人となり、30人の減員となりました。また、66課を60課に縮小し、組織のスリム化を図りました。

人事異動については、本年度末から多くの職員が定年退職しますので、組織構成を勘案し、主査や課長補佐級に若手職員や女性職員を登用しました。

課長級以上の異動については、部長級5人、次長級3人、課長級29人で、総勢205人の人事異動を行いました。

### 【部長級以上の異動】

※〈 〉内は旧役職名

- ◇技監・大瓦巖 (兵庫県阪神南県民局企画調整部参事)
- ◇会計管理者・青山学 (総務部次長(行政経営担当))
- ◇市立芦屋病院診療局麻酔科部長・多田仁彦 (市立芦屋病院診療局麻酔科主任医長)
- ◇学校教育部長・中尾滋男 (市立芦屋高等学校長)
- ◇消防長・樋口文夫(消防本部次長)

### 【退職】

※〈 〉内は旧役職名

- ◇池村和己 (技監)
- ◇柴田政彦 (市立芦屋病院診療局麻酔科部長)
- ◇藤井清 (消防長)